



八松小だより

学校教育目標

「心豊かな人間性を養い、自ら学び
自ら行動する子どもを育てる」
合言葉「私ってすごい！みんなすごい
やったぞ！できたぞ！の聲がいっぱい！」



2026 年（令和 8 年）7 月号

好きをみつけよう

校長 秋山 るみ

梅雨明けが待ち遠しい季節となりました。どんよりとした梅雨空に負けず、学習や運動に一生懸命に取り組む子どもたちの姿が見られます。先月始まった水泳学習も、梅雨の晴れ間をみて学習をすすめています。

新年度が始まってから3か月、子どもたちは学習や行事、友だちとの関わりを通して、一人ひとり着実に成長しています。毎日の学校生活の中で、「やったぞ！」「できたぞ！」という喜びや、「やってみよう」という意欲が少しずつ積み重なっていることをうれしく感じています。1学期を無事に終えることができますのも保護者の皆さま、地域の皆さまの温かいご支援とご協力のおかげです。心より感謝申し上げます

これから迎える夏休みは、学校では得られない多くの経験ができる貴重な時間です。今年の夏休みは、45日間あります。「小学生時代の夏休みは特別なものだ」と大人になり、そしてこの仕事に就いた今、とても感じます。担任をしていた時に、夏休み明けに大きく成長した子どもたちに会うのがとても楽しみでした。「〇〇さんの小学校〇年生の夏休み」にしか経験できない時を過ごし、成長し、自信をつけた子どもは、2学期も意欲的に活動していました。

45日間の夏休みには、ぜひ自分の「好き」をみつけてほしいと思います。夏休みは、「好き」を見つけるチャンスの時です。もう、自分の「好き」を見つけている人は、それをさらに極めるのもよいでしょう。まだ、自分の「好き」がみつからない人は、いろいろなことに挑戦したり、体験したりすることで、「好き」が見つけれられるかもしれません。夏休みには、明治市民センター、辻堂市民センターなどでも、子ども向けのイベントが企画されています。夏休みは、そのほかの場所でも子ども向けのイベントが多く企画されています。そのようなイベントに参加するのもよいですね。図書館を活用して読書をするのもよいですね。ここ辻堂は、夏休みに「好き」を見つける環境が整っている素敵な地域です。遠くにお出かけするのもよいですが、地元辻堂で「好き」を見つけるのもよいと思います。

夏休みの作品提出について、今年度より自由参加になりました。（昨年度までは、宿題として必ず1点提出となっていました。）一人ひとりが自分の取り組みたい、好きなことに取り組んでほしいとの思いから、このように変更しました。学校からの案内に自分の取り組みたいものがあれば、どんどん応募してほしいです。家の方と相談して挑戦するのもよいですね。また、学校からの案内以外にも様々な作品募集がありますので、そのようなものに挑戦するのもよいと思います。（学校からの案内以外のものは、学校では取り扱いできません。）

夏休みが、子どもたちにとって実り多い時間となることを願っています。2学期、ひと回り成長した子どもたちの笑顔に会えることを教職員一同楽しみにしております。

7月の目標

1学期の目標

元気よくあいさつをしましょう

生活目標

健康にすごそう

保健目標

夏を元気にすごそう

給食指導の目標

衛生に気をつけよう



7月の予定



八松小学校のスローガンがきました！ “笑って進もう夢への第一歩”

このスローガンは、信じ続ければ、夢に向かって笑顔で向かえる、という思いがこめられています。みなさんも夢を実現するために未来に向かって進んでいきましょう！そのために毎日目標をたて、友だちと仲良くすごしていきましょう！～5月の代表委員会ニュースより～

とても素敵なスローガンがきました。このスローガンを合言葉に、夢に向かって笑顔で毎日をすごせるようにしていきましょう。

6月30日の朝会で、運営委員さんが発表してくれました。



【配付したおたよりの通りです】

藤沢市教育文化講演会 藤沢の子どもたちのためにつながる会学習会 保護者、地域の皆様も申し込むことができます



藤沢市教育文化センター 教育文化講演会 探究する心を育てるために ～身近な疑問が出发点に～

なぜ鳥たちは群れをつくるのでしょうか。インコはなぜ、人間の言葉をまねるのでしょうか。私たちが普段、何気なく見ているスズメやツバメやカラスなどの身近な鳥たちも、その生活を深く知れば知るほど、分らないことがいっぱい出てきます。

さて、探究することそのものを楽しむ心は、どのように育てていけばよいのでしょうか。鳥の研究の第一人者である、日本野鳥の会会長・立教大学名誉教授の上田先生のお話から一緒に考えていきましょう。

【講師】 上田 恵介 氏

動物行動学・進化生態学・鳥類学を専門とし、環境問題の研究にも取り組んでいらっしゃる第一人者です。野鳥を知ることを通じて、自然全体を知ることの大切さ、守ることの重要性、そして自然の生態系の仕組みなどを広く伝えていきます。研究者としての豊富な経験から語られるお話は、やわらかくわかりやすい解説として、「NHK ラジオ子ども科学電話相談」や、テレビ番組「ダーウィンが来た」でもおなじみです。

と き 8月19日（水）14:00～16:00
（入場無料 手話通訳有）
ところ 湘南台文化センター 市民シアター
定 員 600人
申込方法 二次元コードもしくは電話
申込み 7月24日（金）～8月5日（水）
申込フォーム（二次元コード）より
電話 Tel (50) 8300
受付 平日 8:30～17:00



通学時刻と忘れ物について

「八松小学校のやくそく」にあるように、8時から8時30分の間に学校につくように登校しましょう。8時前は職員が手薄で、怪我等の対応が十分できない場合もあります。やや早い登校になっているお子さんがいますので、調整をお願いします。

また、放課後は、忘れ物を取りにこないようにしましょう。会議等のため、対応することが難しいことがあります。

ご理解とご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

藤沢の子どもたちのためにつながる会 みんなで学ぶ学習会

「家族で学ぶ 心が強くなれる合気道の極意！ 護身術編」

講師 戸田 貴之 氏

《日時》2026年8月19日（水）

《時間》10:00～12:00

《場所》F プレイス 多目的室1

（藤沢市民センター・労働会館等複合施設）

《お問い合わせ》藤沢市教育総務課 PTA 担当 電話 0466-50-3556（直通）



※詳細・お申込みは
つながる会HPから
（締切 8/12）

災害に備えて

～風水害による引き取り訓練・地震津波避難訓練を実施しました～

6月に入り、八松小学校では、万一の災害時に備えて2つの訓練を行いました。

まず6月1日（月）には、風水害による「引き取り訓練」を実施しました。

台風や集中豪雨などで児童の下校が危険と判断される場合に備え、保護者の皆様にご来校いただき、お子さんの引き渡しを行う手順を確認しました。

お忙しい中ご協力いただき、ありがとうございます。また、当日一部ご案内した内容と違うところがあり、ご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。再確認をおこない、災害時にも落ち着いて確実に対応できるよう、今後も連携を大切にしていきたいと思います。

また6月15日（月）には、「地震・津波避難訓練」を行いました。

今回は、大きな地震が発生したあとに「大津波警報が発令された」という想定での訓練です。

地震発生時には、児童全員が机の下にもぐり、机の脚を対角線にしっかりと手でおさえて身を守る姿勢を取り、地震の揺れが収まるのを待ちました。

その後、津波からの避難として、全員が校舎2階以上へ移動しました。

プレハブ棟や別棟にいる5年生は、西校舎の2階・3階へ、東校舎1階にいる1年生は、2階へと避難しました。1年生・5年生ともに素早く落ち着いて行動することができ、その他の学年も静かに次の指示を待つなど、真剣に訓練に臨む姿がとても立派でした。

災害はいつ起こるか分かりません。だからこそ、日ごろから「落ち着いて行動する」「自分の命を守る」意識を持つことが大切です。

学校では今後も、安全への備えをしっかりと進めてまいります。ご家庭でも、非常時の連絡手段や避難場所について、お子さんと話し合ってみてください。

あわせて、昨年度より児童一人ひとりの災害時備蓄品を保護者の方にご負担いただき、用意させていただいています。

備蓄品の内容は以下の通りです。

- ・携帯トイレ（10回分）
- ・アルファ米（7年保存 2食分）
- ・飲料水（7年保存 ペットボトル2本）

これらは、学校で災害時に備えて保管しています。使用しなかった場合は、お子様の卒業時にお返しします。



5-GO!楽しいハケ岳！

～ココロを一つに全力で思い出作ってまいります！～

6月17日（水）18日（木）に、5年生がハケ岳体験教室に行ってきました。

5-GO!楽しいハケ岳！～ココロ一つに全力で楽しい思い出作ってまいります！～5年生はこのスローガンをかかげて、準備を進め、本番も元気に活動してきました。当日は、天候にも恵まれ、2日間のプログラムを予定通り行うことができました。火起こし体験や川散歩、キャンプファイヤー、ナイトウォーク、ウォークラリーなど、たくさんの活動に挑戦しました。

準備をふくめたハケ岳体験教室の活動が、仲間との絆を深める活動になりました。自分の役割に責任をもって行動したり、友だちに声をかけあって協力したりする姿がみられました。ご家庭の事前の準備等ご協力いただきありがとうございました。

また、出発の際には、丸真運輸さんの駐車場にバスを停めさせていただきました。ありがとうございました。



プール学習が始まりました

子どもたちは6月16日（火）からプールの学習を楽しみに元気に取り組んでいます。今年も安全で充実した水泳学習ができるよう、さまざまな準備を行ってきました。

保護者、地域の方々によるご協力に感謝

5月末には、保護者の皆様と地域の方にご協力をいただき、プール清掃を行いました。多くの方がご協力くださったおかげで、プールはとてもきれいになりました。皆さまの温かな支援に心より感謝いたします。

施設面では、古くなったろ過機の取り換え工事が行われました。また、プールサイドの補修作業も行っています。

教職員は、事前に救命救急講習を受け、安全面にも十分に気を付けて、水泳学習をおこなっています。

いじめ防止教室～人を多面的に捉え、全員で耳を傾ける～

6月18日（木）に、4年生を対象に湘南DVサポートセンターの瀧田信之先生を講師にお招きし、いじめ防止教室を行いました。

まず「いじめとはどのような行為か」についてお話を伺い、その後のワークショップでは、①「いじめと聞いて思いつくことは？」②「いじめをする人はどんな人？」という2つのテーマについて考えました。子どもたちはそれぞれに自分の考えをもち、友だちの意見にしっかりと耳を傾けながら交流し、学びを深めていました。

瀧田先生は、『ドラえもん』に登場するジャイアンを例に挙げ、人には様々な面があることを教えてくださいました。テレビアニメでは乱暴な言動が目立つ一方で、映画では友だち思いのリーダーとして活躍するジャイアンの姿を通して、子どもたちは「人を一つの行動だけで決めつけてはいけない」ということに気づかされました。いじめという行為は決して許されるものではないことを全員で確認するとともに、人を多面的に捉えることの大切さについてじっくりと考える貴重な時間となりました。また、学習の中で瀧田先生からは、「友だちの発言に、全員で耳を傾けること」の大切さを何度も伝えていただきました。自分の気持ちばかりを一方的に伝えてしまうと、相手の気持ちが見えなくなってしまうのです。人間関係を上手に、そして温かく築いていくための重要なヒントをたくさんいただきました。

授業の終わりには、これからの未来を作っていく4年生に向けて、「もし自分の前でいじめが起きたら？」や「将来どんな大人になりたいか」という問いかけがありました。子どもたちは、「相手の気持ちを考えて行動できる人」「困っている人にそっと声をかけられる人」「自分の言動をいつでも振り返ることができる人」など、それぞれが目指したい自分の姿へ真剣に思いを巡らせていました。～4年生学年だよりより抜粋～

瀧田先生からは、「安全、健康、幸せ」に過ごす権利があります。自分の権利を守るとともに、周りの人の「安全、健康、幸せ」も考えて過ごしましょう、とのお話もありました。

八松小学校の皆が、安全、健康、幸せに過ごせるよう、教職員も、子どもどうしも、声をかけあえるようにしていきたいです。6月30日の朝会で、子どもたちにもお話しました。



おおだこ通信

令和8年7・8月
藤沢警察署
生活安全課少年係
スクールサポーター

夏休み！ルールを守って楽しく

まもなく夏休み、海に山に、楽しいイベントがたくさん待っていると思います。夏休みが始まると外での遊びが多くなり、事件・事故の危険も多くなります。
ルールを守って、楽しい夏休みを過ごしてください。

●遊びに行くときは「行きます」の習慣を！
遊びに行くときは、「行ってきます」、「どこに行く」、「だれと遊ぶ」、「何時に帰る」などを家の人にきちんと伝えてから出かける習慣をつけましょう。
家の人がいなときには、メモを残すなど工夫をしましょう。
外遊びは、一人ではなく、なるべく多くのお友達といっしょに遊ぶようにしましょう。

●夜遊びに注意
長い休みで気がゆるむため、夜更かしや夜遊びに注意しましょう。
夜遅くまで子供たちだけで遊んでいると不良に目をつけられたり、お金を取られたり、暴力をふるわれたりなど被害にあうことがあります。
規則正しい毎日を送みましょう。
子供は、夜11時から朝の4時までは、一人で外に出ることはできません。
習い事などで遅くなる場合は、家の人に迎えにきてもらうようにしましょう。

●危険なところへは入らない・危険な遊びはしない
立ち入り禁止場所（池・海岸・線路・踏み切りなど）のカンバンが出ているところに入ったり、遊んではいけません。

●交通事故に注意
道路へ飛び出したり、道路でスケートボードなどで遊んだりしないようにしましょう。
自転車に乗るときはヘルメットをかぶり、交通ルールを守って、事故にあわないように気を付けましょう。



夏休みも
安全・健康・幸せに
すごしましょう！

